



Nexus Dashboard Orchestrator GUI

概要、リリース 4.3.x

目次

ダッシュボード	1
概要	2
運用	4
設定	5
サイト間の接続	5
テナントテンプレート	6
ファブリックのテンプレート	7
Admin	8
ソフトウェアの管理	8
バックアップと復元	8
システム設定	8
統合	8
[Tech Support]	8

ダッシュボード

Cisco Nexus Dashboard Orchestrator (NDO) GUI はブラウザ ベースのグラフィカル インターフェイスで、Cisco APIC、Cloud Network Controller、および NDFC の展開を構成し、モニタリングできます。

GUI は、機能に応じて配置されています。たとえば、**【概要 (Overview)】** ページには、ファブリックとその正常性の概要が表示されます。**グローバル ビュー マップ**または**ジャーニー**を切り替えて、**スタートアップマップ**を表示します。

上部のナビゲーション バーには、Cisco Nexus Dashboard GUI に戻ることができる **Nexus Dashboard** のホーム ボタンなど、Cisco Nexus Dashboard の一般的なメニューが含まれています。**【Orchestrator】** ドロップダウンリストを使用して、**【管理コンソール (Admin-Console)】** または **【One View】** に切り替えることができます。

【ユーザー (User)】 メニューには、ユーザー設定、パスワードの変更、またはサインアウトのオプションがあります。**【フィードバック (Feedback)】** リンクでは、製品に関するコメントや提案を提供します。**【?】** メニューには、ヘルプ、リリースに関する情報、およびようこそ画面が含まれています。

【操作 (Operate)】 などの機能にはサイトとテナントの操作が含まれ、**【構成 (Configure)】** にはサイト間接続、テナント構成が含まれます。**【管理 (Admin)】** カテゴリには、**【システム構成 (System Configurations)】**、**【統合 (Integrations)】** などの機能が含まれています。各 NDO GUI ページの機能については、本書後半のそれぞれの章で説明されています。

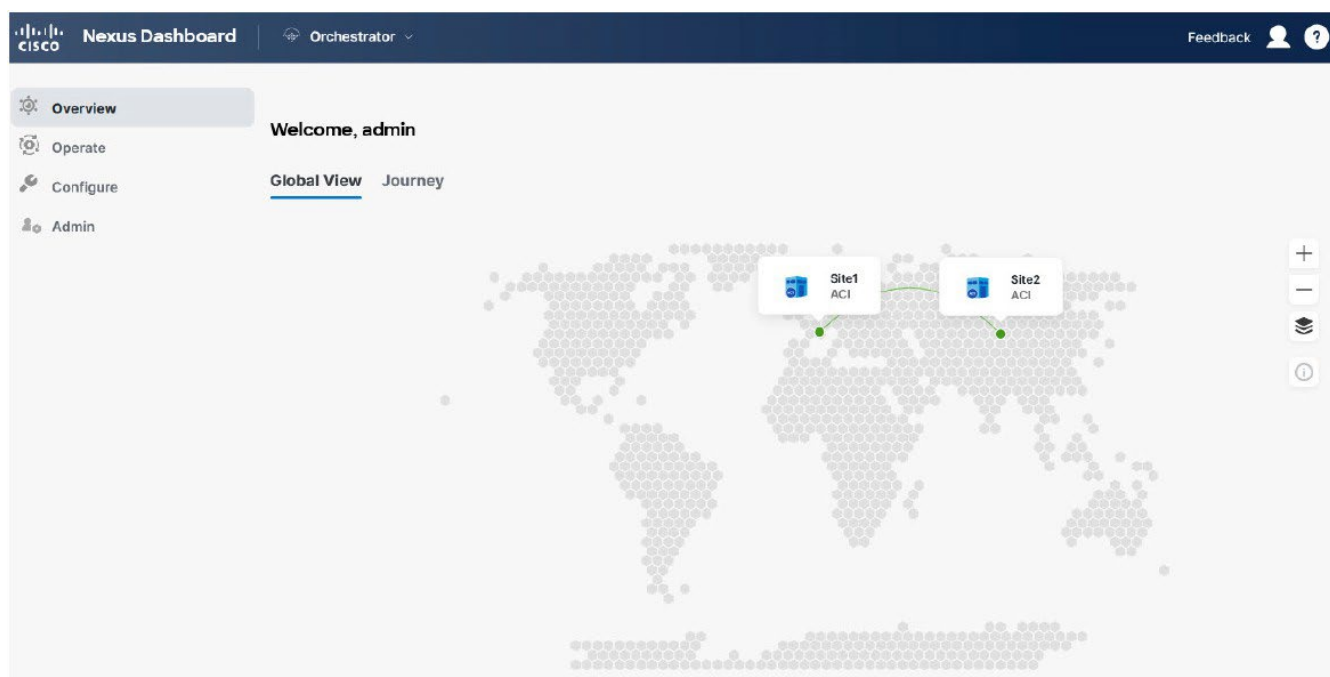


図 1. Cisco Nexus Dashboard Orchestrator

概要

Cisco Nexus Dashboard Orchestrator の **【概要 (Overview)】** オプションは、現在の機能とヘルスに加えて、マルチサイト実装の **【グローバル ビュー (Global View)】** のマップを表示します。**【設定 (Settings)】** アイコンを使用すると、サイト間接続、ツールチップ、およびグループ マーカーの情報をマップ上にオーバーレイできます。**【+】** または **【-】** アイコンを使用してマップの特定のリージョンにズームインまたはズームアウトして、**【レイアウトの保存 (Save Layout)】** オプションを使用しユーザー プロファイルに対する構成を保存できます。

【サイト (Sites)】 ページでは、各サイトについて一般情報を提供します。特定のサイトの上にマウス ポインタを置くと、サイト間の接続とヘルス状態をアニメーション化します。サイトをクリックすると **【サイトの詳細 (Site Details)】** が表示され、**【更新 (Refresh)】** で詳細をリロードしたり、**【起動 (Launch)】** などのオプションが表示され、Cisco Nexus Dashboard Orchestrator からサイトを直接開くことができます。

色分けは障害の重大度を示しており、マップの **【マップの凡例 (Map Legend)】** アイコンで参照されます。赤は重大、黄色は劣化、緑は正常な状態を示します。実線は接続を意味しており、Cisco Nexus Dashboard Orchestrator で到達できないサイトまたはリージョンはグレー表示されます。

【概要 (Overview)】 セクションには、次の機能情報が表示されます。

- ・ **【監査ログ (Audit Logs)】** : 環境で発生した最新のイベントと障害をキャプチャします。
- ・ **【ファブリック インターコネクト (Fabric Interconnect)】** : サイト間のエンドツーエンドインターコネクトのステータスを表示します。
- ・ サイト、テナント、および同期/非同期テンプレートの数。また、**【インベントリ (Inventory)】** のステータスも表示されます。

【グローバル ビュー (Global View)】 マップまたは **【ジャーニー (Journey)】** を切り替えて、サイトやスキーマの追加、特定のポリシーの構成、管理タスクの実行など、いくつかの一般的なタスクにアクセスできます。

ジャーニー マップですべての設定が完了すると、次のインベントリとステータスの概要を確認できます。

- ・ **【サイト (Sites)】** : このページには、サイトの正常性ステータス、接続、インベントリ情報などの一般情報が表示されます。**【サイトの詳細 (Site Details)】** をクリックすると、その特定のサイトに関する運用情報を表示できます。
- ・ **【テンプレート (Templates)】** : タイプ別、ステータス別、および状態別に可視化されたテンプレートの正常性と数を表示します。
- ・ **【テナント (Tenants)】** : ポリシー別、テンプレート別、およびサイト別で可視化されたテナントの正常性と数を表示します。
- ・ **【インベントリ (Inventory)】** : コントローラ、スイッチ、インターフェイス、および **L3** ネイバーのヘルス ステータスと数とともに、インベントリのヘルス ステータスを表示します。

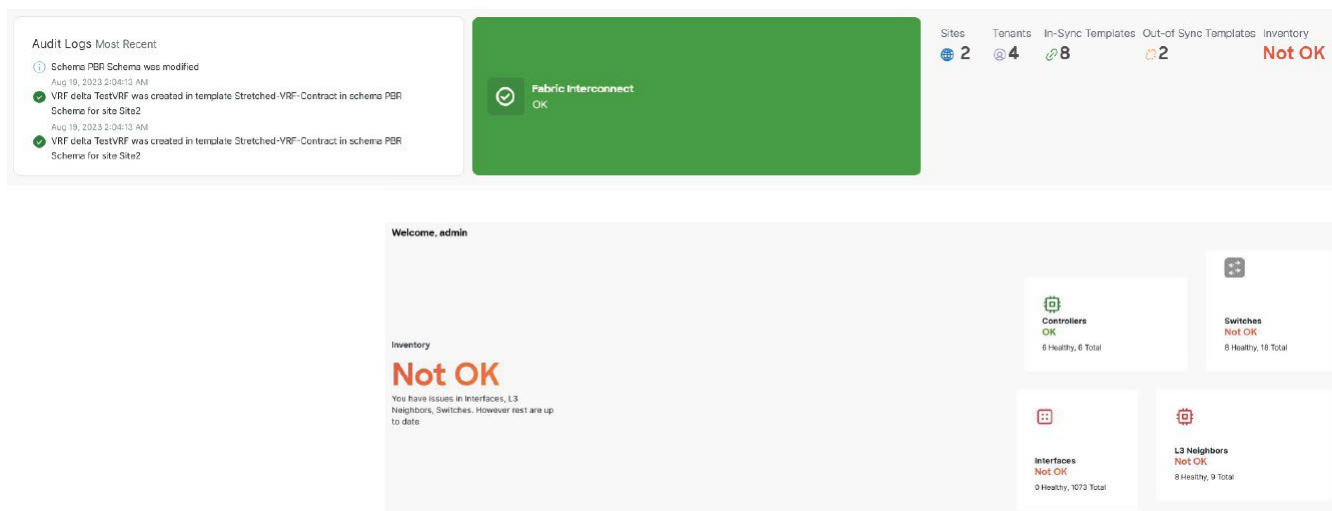


図 2 NDO の概要

運用

[運用 (Operate)] メニューでは、**サイト**と**テナント**で運用機能を実行できます。[**サイト (Sites)**] には、運用情報を含むサイトのリストが表形式で表示されます。次のような属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。

- ・ コントローラ接続
- ・ 名前
- ・ タイプ
- ・ ステータス
- ・ バージョン

表の最後の列にある 3 つのドットを使用すると、サイトの UI を開くことができます。

[**サイトの追加 (Add Site)**] ボタンを使用して、新しいサイトを追加できます。[**監査ログ (Audit Logs)**] をクリックして、設定された期間の監査ログを確認します。

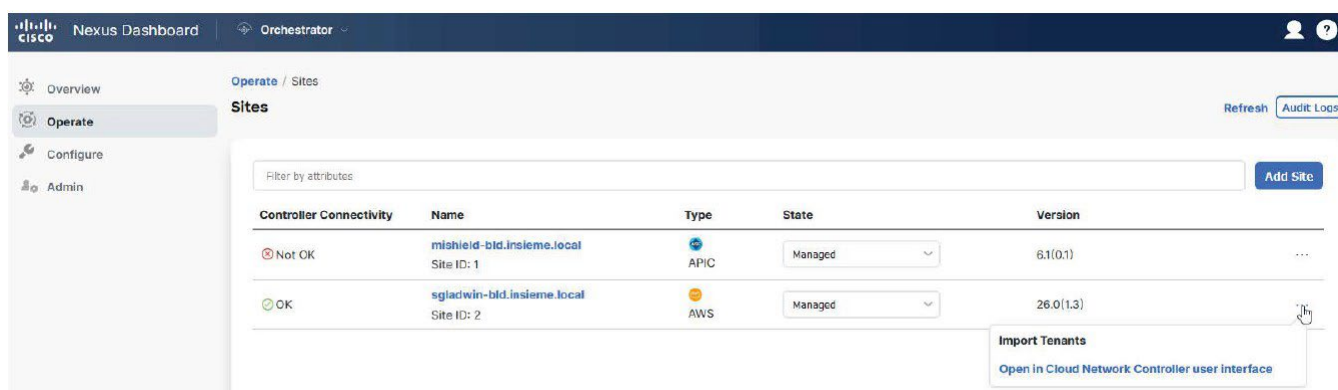


図 3. 運用

設定

[構成 (Configure)] メニューでは、[サイト間接続 (Site to Site Connectivity)] と [テナントまたはファブリックテンプレート (Tenant or Fabric Templates)] を構成できます。以下を構成できます。

サイト間の接続

[サイト間接続 (Site to Site Connectivity)] : 現在の機能と正常性に加えて、マルチサイト実装のグローバル マップ ビューを表示します。[サイト (Sites)] ページでは、各サイトについて一般情報を提供します。特定のサイトの上にマウス ポインタを置くと、サイト間の接続とヘルス状態をアニメーション化します。[詳細の表示 (View Details)] をクリックすると、サイトの詳細が表示されます。[更新 (Refresh)] をクリックして詳細をリロードしたり、[起動 (Launch)] をクリックしてサイトを開いたりすることができます。

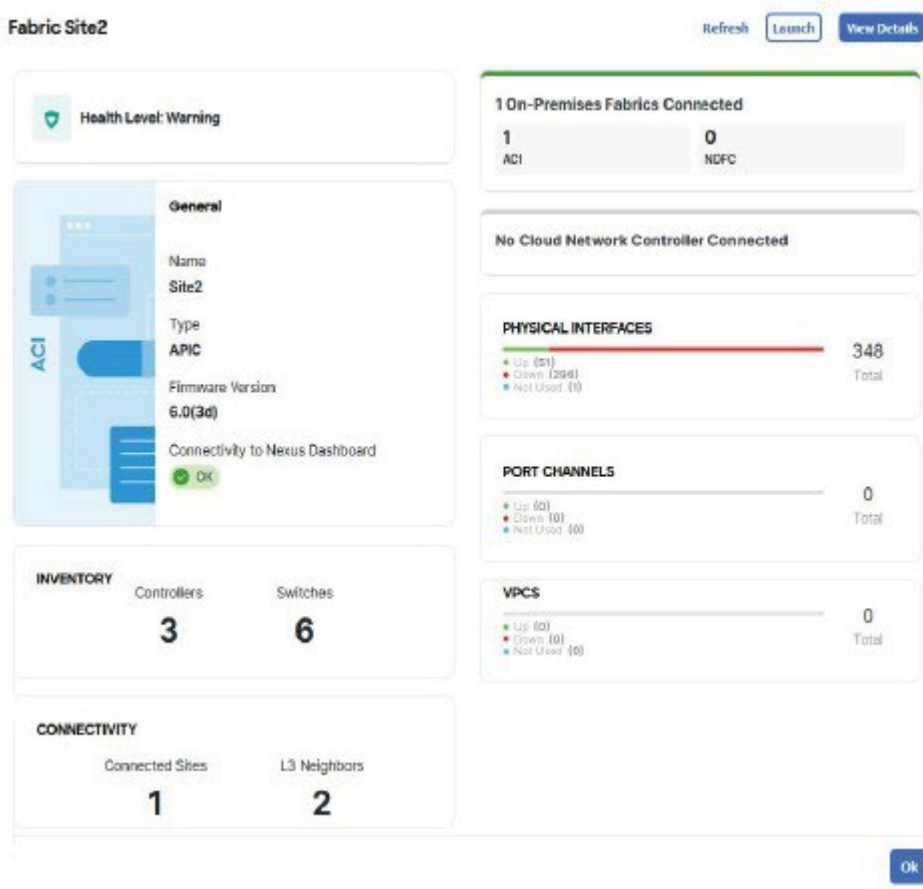


図 4 サイト間の接続

[設定 (Settings)] アイコンを使用すると、サイト間接続、ツールチップ、グループ マーカーなどの情報をマップにオーバーレイできます。[+] または [-] アイコンを使用してマップの特定のリージョンにズームインまたはズームアウトして、[レイアウトの保存 (Save Layout)] オプションを使用しユーザー プロファイルに対する構成を保存できます。

色分けは障害の重大度を示しており、マップの [マップの凡例 (Map Legend)] アイコンで参照されます。赤は重大、黄色は劣化、緑は正常な状態を示します。実線は接続を意味しており、Cisco Nexus Dashboard Orchestrator で到達できないサイトまたはリージョンはグレー表示されます。

現在のコントロールプレーンのサイト間接続の構成は、次のようなフィールドを含む [一般設定 (General Settings)] の下に表示されます。

- ・ BGPピアリングタイプ
- ・ キープ アライブ間隔 (秒)
- ・ 保留間隔(秒)
- ・ 失効間隔(秒)
- ・ グレースフル リスタート
- ・ AS上限
- ・ ピア間のBGP TTL
- ・ IANA割り当てポート

これらのオプションは、**【構成 (Configure)】** ボタンを使用して構成できます。このオプションを使用すると、**【監査ログ (Audit Logs)】**を確認し、これらの構成を**【展開 (Deploy)】**できます。**【サイト (Sites)】**タブには、個々のサイトの展開ステータスとそのヘルス ステータスが表示されます。

テナントテンプレート

テナント テンプレート構成には、テンプレートを構成するオプションがあります。このページには、次のオプションがあります。

- ・ **【アプリケーション (アプリケーション)】**：このタブにはスキーマのテーブルが表示されます。展開されているテンプレート、テナント、スキーマに関連付けられたポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある 3 つのドットを使用すると、スキーマを**編集**、**削除**、および**複製**できます。**【スキーマの追加 (Add Schema)】** ボタンを使用して、新しいスキーマを追加できます。個々のスキーマを選択して、そのスキーマの概要を確認できます。
- ・ **【L3Out】**：このタブには、L3Out テンプレートの展開ステータスが表形式で表示されます。ステータス、名前、テナント、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある 3 つのドットを使用すると、L3Out テンプレートを**編集 (Edit)】**または**【削除 (Delete)】**できます。**【L3Out テンプレートの作成 (Create L3Out Template)】** ボタンを使用して、新しい L3Out テンプレートを追加できます。個々のテンプレートを選択して、そのテンプレートの概要を取得できます。サマリーの下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを編集または展開できます。**【アクション (Action)】** メニューには、サイトまたはテンプレート レベルのアクションを実行するオプションがあります。
- ・ **【モニタリング ポリシー (Monitoring Policies)】**：モニタリング ポリシー テンプレートを作成および編集できます。
- ・ **【サービス デバイス (Service Device)】**：このタブには、サービス デバイス テンプレートの展開ステータスが表形式で表示されます。ステータス、名前、テナント、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある 3 つのドットを使用すると、サービス デバイス テンプレートを**編集 (Edit)】**または**【削除 (Delete)】**できます。**【サービス デバイス テンプレートの作成 (Create Service Device Template)】** ボタンを使用して、新しいサービス デバイス テンプレートを追加できます。個々のテンプレートを選択して、展開された各サイトとともにテンプレート プロパティの概要を取得できます。
- ・ **【テナントポリシー (Tenant Policies)】**：このタブには、テナントポリシー テンプレートの展開ステータスが表形式で表示されます。ステータス、名前、テナント、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある 3 つのドットを使用すると、テナント ポリシー テンプレートを**編集 (Edit)】**または**【削除 (Delete)】**できます。**【テンプレートの概要 (Template Summary)】** の下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを編集または展開できます。**【テナント ポリシー テンプレートの作成 (Create Tenant Policy Template)】** ボタンを使用して、新しいテナント ポリシー テンプレートを追加できます。**【アクション (Action)】** メニューには、サイトまたはテンプレート レベルのアクションを実行するオプションがあります。

ファブリックのテンプレート

ファブリック テンプレートの構成には、ファブリック ポリシー テンプレートを構成するオプションがあります。このメニュー オプションでは、次の構成を行うことができます。

- ・ **【ファブリックポリシー (Fabric Policies)】**: このタブには、ファブリック ポリシーのテーブルが表示されます。ステータス、名前、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある **3** つのドットを使用すると、ファブリック ポリシー テンプレートを **【編集 (Edit)】** または **【削除 (Delete)】** できます。 **【ファブリック ポリシー テンプレートの作成 (Create Fabric Policy Template)】** ボタンを使用して、新しいファブリック ポリシー テンプレートを追加できます。 **【テンプレートの概要 (Template Summary)】** の下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを編集または展開できます。 **【アクション (Action)】** メニューには、サイトまたはテンプレート レベルのアクションを実行するオプションがあります。
- ・ **【ファブリック リソース ポリシー (Fabric Resource Policies)】**: このタブには、ファブリック リソース ポリシー テンプレートのテーブルが表示されます。ステータス、名前、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある **3** つのドットを使用すると、ファブリック リソース ポリシー テンプレートを **【編集 (Edit)】** または **【削除 (Delete)】** できます。 **【ファブリック リソース ポリシー テンプレートの作成 (Create Fabric Resource Policy Template)】** ボタンを使用して、新しいファブリック リソース ポリシー テンプレートを追加できます。 **【テンプレートの概要 (Template Summary)】** の下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを編集または展開できます。 **【アクション (Action)】** メニューには、サイトまたはテンプレート レベルのアクションを実行するオプションがあります。
- ・ **【モニタリング アクセス ポリシー (Monitoring Access Policies)】**: このタブには、モニタリング アクセス ポリシー テンプレートのテーブルが表示されます。ステータス、名前、サイト、ポリシーなどの属性を使用して、テーブルをフィルタリングまたはソートできます。テーブルの最後の列にある **3** つのドットを使用すると、モニタリング アクセス ポリシー テンプレートを **【編集 (Edit)】** または **【削除 (Delete)】** できます。 **【モニタリング ポリシー テンプレートの作成 (Create Tenant Policy Template)】** ボタンを使用して、新しいモニタリング アクセス ポリシー テンプレートを追加できます。 **【テンプレートの概要 (Template Summary)】** の下にある適切なボタンを使用して、テンプレートを編集または展開できます。 **【アクション (Action)】** メニューには、サイトまたはテンプレート レベルのアクションを実行するオプションがあります。

Admin

[管理 (Admin)] メニューでは、システム構成、統合、ソフトウェア管理、テクニカル サポート、バックアップと復元などの管理機能を実行できます。

ソフトウェアの管理

このオプションは、各サイトのファブリック概要内のすべての **[コントローラ (Controllers)]** と **[ノード (Nodes)]** のファームウェア更新の概要を提供します。**[概要 (Overview)]** タブには、更新が完了した、ダウンロード中、インストールの準備ができている、インストール中、サポートされていない、失敗したなどのステータスが表示されます。いずれかのタブにある **[更新の設定 (Set Update)]** ボタンを使用して、各サイトのファームウェア更新を設定できます。**[ダウンロード (Downloads)]** タブの **[ダウンロードのセットアップ (Setup Download)]** を使用して、選択したサイトへのダウンロード ファームウェア更新イメージをセットアップします。

バックアップと復元

[バックアップと復元 (Backup and restore)] メニューでは、新しいバックアップをアップロードまたは作成し、リモートの場所に復元することができます。**[スケジュールなし (No Schedule)]** ボタンを使用して、リモート ロケーションのバックアップまたは復元操作をスケジュールできます。このメニューには、新しいリモート ロケーションを作成するオプションもあります。

システム設定

[システム構成 (system configuration)] タブでは、バナーに重大度を割り当てるオプションとともに、システム エイリアスとバナーを割り当てることができます。**[スキーマ作業管理 (Schema Work Management)]** を有効にするには、**[変更制御 (Change Control)]** オプションを編集します。**[ログの監査 (Audit Logs)]** タブで、ログを表示してダウンロードできます。

統合

[SD-WAN] ドメイン コントローラとポリシー、およびファブリックへの DNAC (Cisco DNA) の展開を統合できます。

[Tech Support]

テクニカル サポート オプションを使用すると、**[splunk]** や **[syslog]** などのサービスを使用して、**[外部ストリーミング (External Streaming)]** オプションが有効になっている監査ログまたはすべてのログをキャプチャして表示できます。この操作では、最大 5 台のサーバーを追加できます。**[ダウンロード (download)]** ボタンを使用して、システム ログをローカル システムにダウンロードして保存できます。

General Settings

BGP Peering Type

full-mesh

Keep Alive Interval (Seconds)

60

Hold Interval (Seconds)

180

BGP TTL Between Peers

16

State Interval (Seconds)

300

Graceful Start

True

Maximum AS Limit

N/A

IANA Assigned Port

False

Site1

Pods

2

Spines

4

ACI Multi-Site

On

Cloudsec Encryption

Off

APIC Site ID

1

Overlay Multicast TEP

192.10.100.200

BGP ASN

55500

OSPF Area ID

backbone

OSPF Area Type

regular

External Routed Domain

main /13-intersite_RoutedDomain

Inter-Site Connections

Overlay Status

Underlay Status

Site Name	Deployment Status	Operational Status	BGP EVPN Status	Tunnel Status
Site2	N/A	OK	4 4 0 N/A	16 16 0

Site2

Pods

1

Spines

2

ACI Multi-Site

On

Cloudsec Encryption

Off

APIC Site ID

2

Overlay Multicast TEP

192.10.100.100

BGP ASN

10010

OSPF Area ID

backbone

OSPF Area Type

regular

External Routed Domain

main /13-intersite_RoutedDomain

Inter-Site Connections

Overlay Status

Underlay Status

Device	Device Status	Interface Status	Peering Status	BGP Peer
spin-a1	Up	1/63 Up	OSPF Up	-
spin2-a1	Up	1/63 Up	OSPF Up	-

5 Admin

Cisco Confidential

最初の発行日：2024-03-11

最終変更日：2024-03-11

米国本社

Cisco Systems, Inc.

170 West Tasman Drive

San Jose, CA 95134-1706

USA

<http://www.cisco.com>

Tel: 408 526-4000

800 553-NETS (6387)

Fax : 408 527-0883